

## 議 会 答 弁 実 録

会期： 平成 20 年 2 月予算特別委員会 会派： 05 自民  
日程： 2008/03/14 質問者： 石橋 良三  
発言順： 15 午後 1 番 質問番号： 1-(2)  
担当部局： 15 地域振興部 答弁者： 20 地域振興部長

**タイトル： 市町村合併を推進した目的について**

**問：**

行政というものも、所詮、人間がやることだから、うまくいくことも、失敗することもあるだろう。

大切なのは、失敗から学び、これを速やかに改善するということが、県民サービスの向上につながるものと考えます。

なぜ、県はこの市町村合併を、全国に先駆けて推進してきたのか、また、私は、ここで一度、県が実施してきた市町村合併のやり方が間違っていなかったか検証すべきであると考えているが、その点について、地域振興部長に伺う。

**答：**

合併は、分権改革により、地方が自立するための、分権社会の実現に向けたスタートであります。

本県では、こうした理念のもと、分権改革に、いち早く取り組み、分権社会の担い手となる基礎自治体を構築するため、合併を推進し、権限移譲にも積極的に取り組んでおります。

こうした観点から、各市町とも、厳しい財政状況の中ではございますが、県からの権限移譲を受けながら、住民に身近な総合的な行政主体としての基盤づくりに、懸命の努力をなされております。

しかしながら、こうした各市町の取組は、長期にわたりますので、ご指摘のとおり、適宜、各市町の実情について検証しながら、支援・協力を行って参ります。